

スパイクおよびスローイングシューズのソールの規定の計測方法について

日本陸上競技連盟で決定されたソールについて規定されたため、召集所でソールの計測を行います。ご注意のほどをお願いいたします。

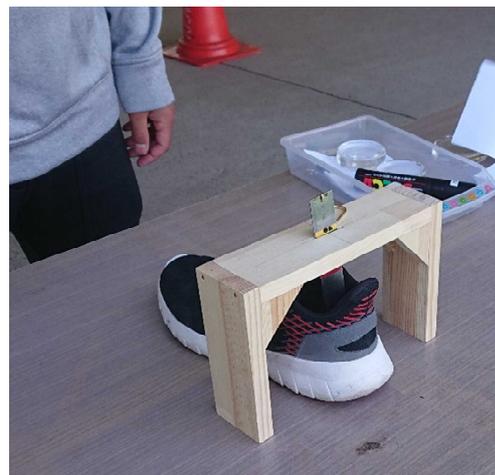
① レースで使用する、スパイクおよび、スローイングシューズを競技者系の召集場所に持参し、測定用の机に置きます。



② 測定器の下にスパイクおよびシューズを置きます。(踵にピンがあるものは高さ1cmのスペーサーを置いてから計測します。)

- 跳躍競技 20 cm以内
- トラック競技 800m 未満 2.0 cm以内
- トラック競技 800 m 以上 2.5 cm以内
- 競歩 4.0 cm (トラック)

※いずれもトラック使用時の規定



※この写真の靴で出場しようとしたとき、800m 未満のレースに出場できませんが、800m 以上の競技であれば認められます。(検査を受けていないシューズでレースに出た場合も失格となります。)

例

高さ10cmの台と定規を用意し、写真のように計る。その差がソールの厚さになります。

